

おやこ
親子でヒメボタル観察会に
さんか
参加しましょう

日時 令和6年6月22日^土
夜8:00分～(小雨決行)

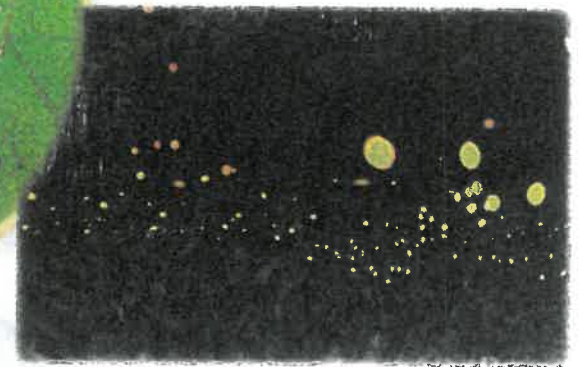
場所 ^{ぬぬぎちく} 沼貫地区 ^{しんごう} 新郷の伊尼神社近く
駐車場は鷲住寺駐車場・伊尼神社駐車場
(案内係りの者がいます)

主催 ^{たがや} 沼貫地区自治振興会・沼貫の文化を耕す会

《おうちの方へ》新郷の伊尼神社近くでヒメボタルが多くみられる場所があります。ヒメボタル観察会のために林道が整備され、ヒメボタルの説明の看板も設置されています。今年度も沼貫自治振興会と沼貫の文化を耕す会で観察会を開催します。このような場所があることは、沼貫の誇りです。この場所は、観察には安全な場所なので、多くの人に見学してほしいと願っています。見学や観察を通して、貴重な自然や生物を保護していく必要性を認識していただきたいと思います。ヒメボタルは、改定版・兵庫県版レッドデータブックでは「要注目種」(最近減少の著しい種、優れた自然環境の指標となる種などの貴重種に準ずる種)として掲載されています。ゲンジボタルやヘイケボタルは、人里近くの小川や田んぼに行けば見ることができますが、ヒメボタルは、山の中に入って行かないと見ることができません。ずっと昔からその場所に棲息していたのだと思いますが、人の近づかない場所であるがゆえに発見されずにいることが多いのです。また、ヒメボタルのメスは飛ぶことができません。ですから、繁殖する範囲が非常に狭い地域の中に限られています。この付近はモリアオガエルの生息地でもあり、学術的にも貴重な場所です。

南小学校のみなさん。

ヒメボタルを観察(かんさつ)して貴重(きちょう)な自然(しぜん)や生物(せいぶつ)を保護(ほご)していく大切(たいせつ)さを学習しましょう。



【観察会参加注意書】

- 保護者同伴でヒメボタル観察会に参加して下さい。
- 係員の指示に従って観察して下さい。
- 服装等は、長靴・帽子・ライト(懐中電灯)・カッパ(傘)

申し込み不要・時間厳守

お問い合わせ先
沼貫交流館 (82-4033)

